

令和元年6月 1日  
平成27年12月 1日

日本レーザークラス協会  
イベント委員会、強化委員会

### All Japan Championships クォリファイ方法の一部見直しについて

2015年発表の「レーザースタANDARD、ラジアル、4.7クラス合同全日本選手権開催に向けて」ニュース No219号に掲載されています、All Japan Championships のクォリファイ方法、対象大会について一部修正がありますのでお知らせします。

修正内容：All Japan Championships クォリファイ方法

対象クラス：スタンダード、ラジアル、4.7

クォリファイ大会：2018年11月以降の指定大会

※ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS クォリファイ大会一覧 参照

クォリファイ制度：All Japan Championships 大会への参加には、レーザークラス協会への会員登録及びクォリファイ大会での参加資格取得が必要です。

1. クォリファイ大会において参加艇種の60%以内の成績を収めた場合、参加資格を取得できる。4.7クラスについては当該年の地域選手権ほか指定大会の出場経験がある場合、参加資格を取得できる。
2. 日本レーザークラス協会強化委員会に承認された場合、参加資格を取得できる。  
「強化委員会承認 事例」

\*国外在住のメンバーでクォリファイ大会への参加が困難な場合で且つ競技実績があり、レーザークラス協会フリートキャプテンまたは水域マネージャーの推薦を受けた選手が強化委員会に承認された場合、参加資格を取得できる。

全クラス共通：

(1) レーザークラス協会会員登録について

各クォリファイ大会におけるクォリファイ取得については、レーザークラス協会への会員登録を必須とする。

(2) 参加艇数について

①クラス毎に大会に参加した艇数を使用する。

②参加申込みをしたもののレース会場に来なかった艇は、全レース DNC として記録し参加艇数としてカウントしない。

③参加艇数3艇未満のクラスについてはクォリファイ対象としない。

(3) 参加艇数と参加資格の配分について

①小数点以下については四捨五入で算定する。

②参加艇数の上位60%以内の成績を獲得した選手に参加資格を付与するが辞退しても下位選手への繰り下げは行わない。また複数大会において参加資格を獲得した場合についても同様に下位選手への繰り下げは行わない。

以 上